

もとぶ議会だより



# ハイサイ

第107号

平成28年9月30日  
発行

～活躍する選手たち!～



平成28年度国頭郡球格技大会 卓球男女優勝

## 主な誌面紹介

### 平成28年6月定例会

- |                         |                            |
|-------------------------|----------------------------|
| ●一般質問一覧……………2           | ●平成28年6月定例会審議案件一覧……………7-11 |
| ●一般質問(3名)……………3-5       | ●要請・意見書提出・研修会等……………12      |
| ●平成28年5月臨時会審議案件一覧……………6 | ●編集後記……………12               |

## 平成28年6月定例会一般質問

質問順	質問者	質問事項
1	西平 一	1. 町民体育館の使用方法は 2. 町の子どもの貧困対策について
2	喜納 政樹	1. 教育行政について 2. 観光行政について
3	具志堅 勉	1. 町道の改修工事及び木の伐採について 2. 農業用水について

# 1. 町民体育館の使用方法は 2. 町の子どもの貧困対策は



一般質問

西平 一 議員

**西平議員** まず、町民体育館の使用方法について民間活用方法を考えてみたいと思います。飲料水など大会の際には出していただくことが可能なかどうか検討してもらいたいと思います。

**教育長** 町民体育館の平成二十七年度における実績であります。使用者が二万六千三百三十三人、使用者収入額が三百二十二万八千三百十円となっております。年間を通してバスケットボール、バレーボール、バドミントンを始めとした各競技の練習や大会等で使用されており、また、福祉まつりやもとぶ展の会場にもなっております。今後とも町民の皆さまに町民体育館を快適に使用していただけるよう、

施設の保守管理を図るとともに、各種大会、イベント等の企画運営を指定管理者で本部町体育協会と連携して町民サービス及び利用者の向上に努めてまいります。

**西平議員** 子どもの貧困問題につきましては、本町には二千四百万円余の金が平成二十八年から平成三十三年度まで、六年間の間に適用されることになっておりますけれども、この金の使い道ですけれども、連絡網をつくってやっていけるような体制づくりなども町長はお考えのようですね。その辺のことをどういうふうに使っていくのか、福祉課長の方で少しお聞かせ下さい。

**福祉課長** この県からの交付金が三十億円、本部町に分配された二千四百万円余の金の使い道ということでありまして、まず我々としては、本町の実態を把握してからのような本部町に合った施策ができるのかと

いうことをまず図るかと思いきまして、平成二十八年度におきましては、アンケート調査や実態調査を進めていこうと思っております。また県では、就学援助の充実を図る事業とか、放課後児童クラブの利用料の軽減を図る事業、子どもの貧困対策に必要な事業、非常勤職員の配置など六年間かけて事業を実施していきたいと思っております。

**町長** まず、早めにプロジェクトチームを立ち上げて対応していきたいと思っております。今後、九月補正等も含めて積極的に対応してまいります。体育館の使用については町体育協会と相談しながら運営協議会とか意見を聞く場等も開催しながら対応してもらいたいと教育委員会にも申し上げたいと考えております。



沖縄県の子ども貧困率の推計

	サンプル A	サンプル B	国 (参考) ※3
自治体数	8自治体	35自治体	
世帯数	41万2千805世帯	55万5千544世帯	
子ども数	20万3千591人	27万7千110人	
H22 国勢調査による沖縄県全体の17歳以下の子ども数に対する割合	約68%	約93%	
子どもの相対的貧困率	29.9%	推計不可	16.3%
18歳—64歳の大人が1人の世帯の世帯員の貧困率 ※1	58.9%	推計不可	54.6%
再分配前の子どもの貧困率	32.4%	33.9%	
貧困線	126万円※2		122万円

出所：沖縄県の子どもの貧困率：「沖縄県子どもの貧困率調査」（沖縄県）

※1 0歳—17歳以下の子どもと18歳—64歳以下の大人1人によって構成される世帯

※2 厚生労働省「平成25年国民生活基礎調査」による貧困線を物価調整した値

※3 厚生労働省「国民生活基礎調査」

# 1. 町内小中学校への防犯カメラ設置を急げ!!

## 2. 本部港の今後の整備について問う!!



一般質問  
喜納 政樹 議員

**喜納議員** 教育行政における町内小中学校の防犯警備体制についてでございます。今回、なぜ、この質問に至ったかと申しますと、五月二十四日火曜日の本部中学校での空き巣事件、五月二十六日木曜日の本部小学校校内における不審者情報、連日して起こった小中学校での事件に対し、現状の防犯警備体制はどのようなものであったか。最も安心安全な場所でないならばならない学校で起こった事件に対して、教育委員会として、今後どのような防策を考えているのかと言う事も含めて伺いたいと考えております。町内における小中学校の防犯警備体制についてお答えください。

**教育長** 町内における小中学校の防犯警備体制については、改めてお答え申し上げます。本部町立小中学校における施設面での防犯対策としては、敷地境界におけるフェンスや門扉を設置し、学校敷地内への侵入が容易にできないようにしております。また、植栽や樹木等が校地の見通しの妨げにならないようPTA活動等において美化作業を行っております。

また、防犯設備に関しては全学校ともに整備がなされていない現状であります。そこで最近の不審者情報や盗難被害等の発生に伴い、防犯設備類の設置も急務であると思われる事から、早急に財政局と調整して全学校への防犯カメラを設置できるように防犯対策の強化に努めていく方針であります。

**喜納議員** 最も安全でなければならぬ場所であろうといった事柄が連日して起こったと言う事は、これは教育委員会としても、現在の防犯警備体制では未然に防げなかったと言う事でありますので、改めて防犯警備体制の再構築を私は再度申し上げたいと考えておりますが、答弁の中で防犯カメラの設置を考えていると言う事でありましたが、これは、今年中に補正予算を組むと言う考えでよろしいですか？

**教育委員会事務局長** 財政局と調整しながら補正予算を組めるようにして行きたいと思っております。

**喜納議員** 国・県は本部港をクルーズ船の寄港拠点として整備する計画に向けてのニーズ調査を行うとの報道がございましたが、当局としては本部港をどのような位置づけのもと整備していくのか当局の見解を伺います。

**町長** これまでの整備状況でありまして、平成十四年度に本部港旅客待合所が整備され、平成十八年度から平成二十八年年度には港湾改修事業で岸壁の延長、耐震化や臨港道路等が整備されております。現在、岸壁を整備中でありまして、平成二十四年度から平成二十八年度にかけては北部連携事業で緑地帯が整備され現在は沖防波堤が整備中でありまして。

今後の本部港の整備についてであります。沖縄県の沖縄振興計画いわゆる二十一世紀ビジョン基本計画において新たに大型クルーズ船の接岸を可能とする岸壁の新設等を始め、国際交流や物流の起点として整備に取り組むとの計画が示されております。なお、本部港の現在の利活用の状況でありまして、平成二十七年年度の乗降客数で見ますと、本土航路が約二万九千人、伊江島航路が四十九万八千人となっており、合計五十二万七千人余となっており、年々活気を呈しております。一方、国においても平成二十八年度に新規事業として本部港の北部地域振興に資する港湾整備に関する検討業務を発注しており大型クルーズ船の受入環境の改善等についての調査、検討を行う事になっております。今後、県としては国の調査結果を踏まえ大型クルーズ船の受入に対応する為の岸壁の延伸や改良を検討する計画であり、町といたしましては、国、県と連携して本部港の将来の望ましい港としての位置づけや整備について積極的に一緒に取り組んでまいりたいと考えております。

# 1. 町道の改修工事及び木の伐採について 2. 農業用水について



一般質問

具志堅 勉 議員

**具志堅議員** 一つ目、野原から山里へ行く道の交通量の多さ、それから平成二十九年三月完成予定の保育園設置に伴う、さらなる交通量の増加。野原区民は、常に危険と隣合わせという事を聞いています。そこで道路の拡張及び改修工事の予定はあるか伺います。

**町長** 野原から山里への道路の関係でございますが、町道野原屋比久線につきましても、町と致しましては、前から幅員が狭く、最近レンタカーも増えている状況であることは十分承知をして、把握をしております。その改善策と致しまして、通行車両の分散化を行う必要があると判断をし、その事から北部振興事業でもって平成十七年度から平成二十三年度の間において町道山里屋比久線道路改良工事の終点到道路新設箇所を設ける事で、町道野原屋比久線の交通緩和を図る予定でございます。しかしながら、一部地権者との合意形成がどうしても図れないというような事から、現在、終点部のほうが未開通のまま現在に至っている事はご承知のとおりであります。今後、当該地権者と合意形成に向けて早期に当該道路の新設改良に向け積極的に取組んでいきたいと考えております。

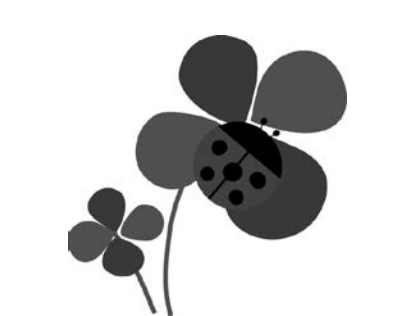


町道野原屋比久線

**具志堅議員** 二つ目、これも町道に關してのもので、辺名地区民が生活道路及び通学路に使用している渡久地辺名地線の木の伐採について予定はあるか伺います。

**町長** 一般論として各地域の町道や農道等は各地域の区長などを通して各地域に草刈りや木の伐採をお願いしている状況もあります。これをほとんどであり、

ますが、議員の質問にあります町道辺名地線沿いの木の伐採については、斜面の土地はほとんど個人所有の土地であり、所有者の理解と合意が必要であります。今後、早期に調査を行い、地権者等も含めて、区長あるいは関係者と相談しながら対応していきたいと思っております。



辺名地 喜納原の水タンク



建設課長 町道辺名地線の木の伐採について、重機関係、それを財政と調整しながら、区長の協力も得て対応していきたいと思っております。

**具志堅議員** 辺名地、喜納原の水タンクが現在、未使用となつており、議員の質問にありますが、その水を有効に使わせて頂きたいと要望がありました。

**町長** ご質問の水タンクにつきましては、本町水道事業の簡易水道施設の一部としてこれまで利用しておりますが、平成二十七年十一月二日付で水道事業の用途の廃止を行っております。それに伴って大嘉陽水利組合へ農業用水としての利用を現在認めております。大嘉陽側へ農業用水として供給しておりますが、当該、議員の言われる水タンクは利用されていないタンクもございます。それにつきましても、その辺名地の農家のほうから何とか利用出来ないかというお話も頂いております。町としましても、管理の面だとか、大嘉陽水利組合との調整もございしますので、今後水源の量や利用できる範囲など、調査、また相談した上で当該施設を農業用に有効利用する方向で相談、検討していきたく思っております。いずれにしても、利活用できるものはどんどん相談をして、地域の了解が得られれば、大嘉陽水利組合の了解が得られれば利用させていきたいとも考えております。

平成  
28年**第3回本部町議会5月臨時会審議案件一覧**

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
決議第1号	米軍属による女性死体遺棄事件に関する抗議決議	平成28年5月31日	原案可決
意見書第3号	米軍属による女性死体遺棄事件に関する意見書	平成28年5月31日	原案可決

## ～抗議決議内容～

**米軍属による女性死体遺棄事件に関する抗議決議**

4月28日から行方不明になっていたうま市在住の20歳の女性が、5月19日恩納村の雑木林で遺体となって発見された。沖縄県警は同日、死体遺棄の容疑で、嘉手納基地で働く元海兵隊員で米軍属の男を逮捕した。その後、容疑者は女性暴行や殺害についても供述しているとの報道がなされている。

今回の事件は、将来に夢を抱く若い女性の尊い命を奪うという極めて残虐で凶悪な事件であり、親族や友人、関係者、さらに沖縄県民に大きな衝撃と不安を与えるとともに深い悲しみと激しい怒りの声が広がっている。

沖縄県民は、戦後70年を経た今もなお、基地あるがゆえに多くの犠牲と過重な負担を強いられており、今年3月にも米軍人による女性暴行事件が那覇市内のビジネスホテルで発生したばかりであった。

本部町議会は、米軍による事件・事故が発生するたびに抗議を行ってきたものの、綱紀肅正などの取り組みの実効性は全く上がっておらず、またしても県民が犠牲となる凶悪事件が発生したことは断じて許せるものではなく、激しい憤りを覚えている。

日米両政府は、こうした凶悪な事件が戦後70年余も幾度となく繰り返されている事態を深刻に受け止め、これ以上の沖縄県民の犠牲を断ち切るべく、実効性ある抜本的な対策を講じるべきである。

よって、本部町議会は、県民の人権と生命、財産を守る立場から、今回の米軍属による女性死体遺棄事件に関し、渾身の怒りを込めて厳重に抗議するとともに、関係機関に対して、下記事項の徹底、実現を強く要求する。

## 記

1. 遺族への謝罪並びに完全な補償を行うこと。
2. 米軍人・軍属等の綱紀肅正と人権教育を徹底するとともに、実効性のある抜本的な再発防止策を講じ公表すること。
3. 日米地位協定に規定されている米軍属の管理体制と責任の所在を明らかにすること。
4. 米軍基地の整理・縮小と日米地位協定の抜本的な見直しを行うこと。

以上決議する。

平成28年5月31日 沖縄県本部町議会

# 平成28年 第4回本部町議会6月定例会審議案件一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
報告第5号	平成27年度本部町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	平成28年6月14日	報告
議案第38号	専決処分の承認を求めることについて (本部町税条例の一部を改正する条例)	平成28年6月14日	承認
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて (固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例)	平成28年6月14日	承認
議案第40号	専決処分の承認を求めることについて (本部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	平成28年6月14日	承認
議案第41号	備瀬農林水産直売所施設の指定管理者の指定について	平成28年6月14日	原案可決
議案第42号	平成28年度本部町一般会計補正予算について	平成28年6月14日	原案可決
決議第2号	本部港「立体駐車場」の早期整備に関する要請決議	平成28年6月15日	原案可決
意見書第4号	本部港「立体駐車場」の早期整備に関する意見書	平成28年6月15日	原案可決
決議第3号	議員派遣の件	平成28年6月15日	原案可決

## 本部町国民健康保険税条例の主な改正概要

### 第2条及び第23条関係

#### 保険税の賦課限度額の引き上げ

	医療保険分	後期高齢者支援金分	介護保険	合計
改正前	52万円	17万円	16万円	85万円
改正後	54万円	19万円	16万円	89万円

### 第23条関係

#### 保険税の軽減措置の拡充

##### 5割軽減



##### 2割軽減



※特定同一世帯所属者 …… 国保から後期高齢者医療制度に移行した方で、後期高齢者医療制度の被保険者になった後も継続して同じ世帯にいる方。

# 地方税法関連の一部改正に伴う 本部町税条例等の改正の概要

地方税法関連の一部改正が平成28年3月31日に公布されたことに伴い、本部町税条例等の一部について改正を行った。その概要は下記となっている。

## ●第1条関係

### ○固定資産税関係

1. 第56条 《固定資産の非課税の規定の適用を受けようとする者がすべき申告》  
非課税固定資産の追加と適用法人名の変更。
2. 第59条 《固定資産税の非課税の規定の適用を受けなくなった固定資産の所有者がすべき申告》  
地方税(以下「法」という。)の号番号の追加。
3. 附則第10条の2 《附則第15条関係の条例で定める割合》  
附則第15条は、固定資産税の課税標準の特例となっている。

### 【各施設等の固定資産税の課税標準の特例一覧(改正分)】

対 象 資 産	取 得 時 期	特 例 割 合 等
公共下水道使用者が設置した除害施設 (更新施設は除く)	(法) 平成30.3.31まで	3/4
津波防災地域づくりに関する法律に 係る避難などに供する施設及び設備	(法) 平成34.3.31まで	1/2 (法) 5年分
再生可能エネルギー(太陽光・風力等) 特別措置法の認定発電設備	(法) 平成30.3.31まで	2/3又は1/2 (法) 3年分

4. 附則第10条の3 《新築住宅等に対する固定資産税の減額の規定の適用を受けようとする者がすべき申告》  
法施行令にある国が認めた熱損失防止改修工事費の補助金が、申告対象に追加。

## ●第2条関係

### ○町たばこ税関係

1. 町たばこ税の手持品課税申告書等の様式の変更  
3級品たばこの特定税率が、3年間(平成28~30年度)の経過措置後に廃止となることに伴う当該様式の変更。



# 平成28年第4回6月定例会にて報告

## 平成27年度本部町一般会計繰越明許費事業一覧

### 一 般 会 計

(単位：千円)

事業名	金額	繰越要因
情報セキュリティ強化対策事業	(29,263) 29,263	交付決定が平成28年3月になったため繰越。 平成29年1月完了予定。
保育所等整備事業	(197,296) 197,296	社会福祉法人の認可に伴う審査等に時間を要したため繰越。 平成29年3月完了予定。
赤土流出防止検討調査事業	(15,929) 3,877	用地購入にあたり、相続関係の調査・調整に時間を要したため繰越。 平成28年9月完了予定。
農村総合15号・17号農道 未買収用地購入事業	(1,372) 1,372	分筆再測量に時間を要したため繰越。平成28年9月完了予定。
沖縄北部地域水産業生産基盤機能 強化事業	(22,731) 22,731	交付決定が平成28年3月になったため繰越。 平成29年7月完了予定。
伝統興行観光事業	(54,293) 31,760	基礎工法の再検討を行う必要が生じ不足の日数を要したため繰越。 平成28年4月完了済。
観光漁業実証調査事業	(14,200) 3,240	関係団体と、生簀の仕様等の調整に不足の日数を要したため繰越。 平成28年8月完了予定。
本部町フクギ集落整備事業	(99,732) 84,049	案内板等の設置箇所選定において、地元調整に時間を要したため繰越。平成28年9月完了予定。
八重岳観光拠点整備事業	(112,249) 109,970	用地相続等の関係で用地交渉に時間を要したため、繰越。 平成29年3月完了予定。
健堅本部落線道路改良事業	(47,781) 27,841	用地相続等の関係で用地交渉に時間を要したため、繰越。 平成28年12月完了予定。
石川謝花線道路改築事業	(304,005) 257,910	用地相続等の関係で用地交渉に時間を要したため、繰越。 平成29年3月完了予定。
合 計	(898,851) 769,309	—

※上段は（ ）は全体事業 下段は繰越金額

# 平成28年度本部町一般会計補正予算可決！！

○平成28年度本部町一般会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正後の総額は、歳入歳出にそれぞれ18,910千円を追加し、歳入歳出それぞれ7,148,998千円とする。

## 一般会計歳入歳出補正予算事項別明細書

### 総括 (歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
1 町 税	1,063,219		1,063,219
2 地 方 譲 与 税	50,485		50,485
3 利 子 割 交 付 金	1,028		1,028
4 配 当 割 交 付 金	2,157		2,157
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,899		1,899
6 地 方 消 費 税 交 付 金	233,378		233,378
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	19,223		19,223
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	8,271		8,271
9 施 設 等 所 在 市 町 村 調 整 交 付 金	13,247		13,247
10 地 方 特 例 交 付 金	1,539	24,598	26,137
11 地 方 交 付 税	2,303,725		2,303,725
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,000		1,000
13 分 担 金 及 び 負 担 金	63,776		63,776
14 使 用 料 及 び 手 数 料	111,866		111,866
15 国 庫 支 出 金	1,363,228	3,519	1,366,747
16 県 支 出 金	1,106,660	△ 13,199	1,093,461
17 財 産 収 入	25,079	2,792	27,871
18 寄 附 金	28,328		28,328
19 繰 入 金	3,100		3,100
20 繰 越 金	1		1
21 諸 収 入	150,573	3,300	153,873
22 町 債	578,306	△ 2,100	576,206
歳 入 合 計	7,130,088	18,910	7,148,998

### 総括 (歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国庫支出金	町債	その他	
1 議 会 費	95,485		95,485				
2 総 務 費	691,405	11,513	702,918	3,565		2,500	5,448
3 民 生 費	2,516,884	562	2,517,446	280			282
4 衛 生 費	433,925		433,925				
5 労 働 費	2		2				
6 農 林 水 産 業 費	227,566	18,319	245,885	13,320	3,000		1,999
7 商 工 費	389,447	△ 31,633	357,814	△ 26,845	△ 5,100		312
8 土 木 費	765,915		765,915				
9 消 防 費	259,931		259,931				
10 教 育 費	1,073,978	20,149	1,094,127			800	19,349
11 災 害 復 旧 費	9		9				
12 公 債 費	655,540		655,540				
13 諸 支 出 金	1		1				
14 予 備 費	20,000		20,000				
歳 入 合 計	7,130,088	18,910	7,148,998	△ 9,680	△ 2,100	3,300	27,390

# 原案可決

- ・本部港「立体駐車場」の早期整備に関する要請決議
- ・本部港「立体駐車場」の早期整備に関する意見書

## ～要請決議の内容～

### 本部港 「立体駐車場」 の早期整備に関する要請決議

平素より北部地域の産業基盤の整備推進及び振興発展にご支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、本部港は地方拠点港湾及び産業拠点港湾として位置づけられ、沖縄と本土を結ぶ大型フェリーや国内外の貨物船が寄港する北部拠点港湾として発展を遂げる一方、唯一、伊江島と沖縄本島を結ぶ伊江村民の生活航路として重要な港湾である。さらには、観光事業誘客効果等によりフェリー利用者が年間51万人余り、伊江村への観光客は年間13万人を超え、北部地域の振興、沖縄県の観光事業にも大きく寄与しています。

このような中、これまでの港内や隣接する駐車場では手狭で駐車に支障があったのに加え、近年の本部港利用客の増や、観光客の移動手段の多様化によりレンタカー利用者が急激に増加しています。駐車場は常に満車の状況であり駐車場対策が喫緊の課題であります。

本部港立体駐車場の整備は北部の拠点港としての港湾機能の拡充と利用者の利便性・安全性の向上を図るとともに離島振興及び北部地域振興並びに沖縄県が目指す観光収入1兆円超、入域観光客1,000万人超の達成にも貢献するものと考えます。

つきましては、本部港立体駐車場の早期整備に特段のご支援ご高配を賜り、その実現がなされるよう強く要望します。

平成28年6月15日

沖縄県本部町議会

# 本部港「立体駐車場」早期整備に関する要請及び意見書提出

本部町議会は、平成28年6月15日定例議会において、上記、要請決議及び意見書を可決  
平成28年6月17日、沖縄県議会及び沖縄県庁を訪ね、要請及び意見書を提出。



# 北部市町村議会議員・事務局職員研修会

平成28年7月20日、平成28年度北部市町村議会議員・事務局職員研修会等が、名護市にてありました。

### 【目的】

- (1) 議会の円滑な運営と地方自治の振興発展を図ることを目的に研修会及び情報交換会を開催する。



## 編集後記

残暑が続く中、いかがお過ごしでしょうか。

今月の雨量には驚かされるものがあります。今月のゲリラ豪雨は例年の二・二倍とお聞きしています。何と五日間で例年の一ヶ月以上分の雨が降った所もあるそうです。

さて、台風があまり近寄らない事は嬉しい事ですが、あまりにも台風が接近しなくて、沖縄近海の珊瑚礁に白化現象が起きてきています。どうか、台風よ、海をかき混ぜる程度の接近で通過していく事を願っています。それで私の編集後記とさせていただきます。

議会広報委員  
具志堅 勉

もとが議会だより  
ハイサイ第107号  
発行 本部町議会

編集 本部町議会広報  
調査特別委員会